

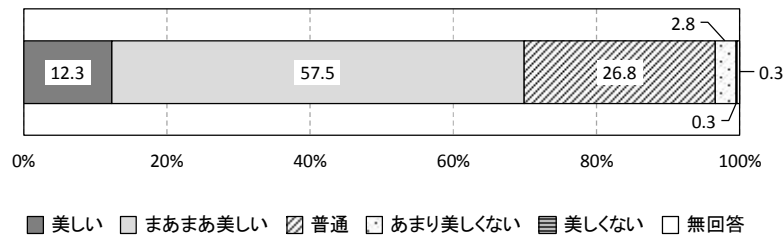
景観・すまいに関する調査結果

市政モニターの皆さまを対象に 2018 年 1 月に「景観・すまい」についてご意見をお聞きしました。
ご回答して頂いたモニターの皆さまには、厚くお礼申し上げます。

- 有効回答率：78.1%（有効回答者数：325 人）
- 有効回答者の構成割合について
 - 男性：39.4%、女性：60.6%
 - 20 歳代：5.2%、30 歳代：17.8%、40 歳代：20.3%、50 歳代：17.5%、60 歳代：20.6%、70 歳代：12.9%、80 歳以上：5.5%

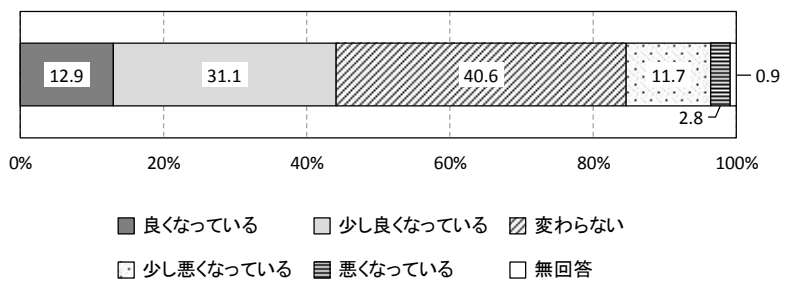
問 あなたは、西宮の都市景観について、どのような印象を持っていますか。

西宮の都市景観について、「美しい」、「まあまあ美しい」と回答した人が、合わせて約 70%となっています。



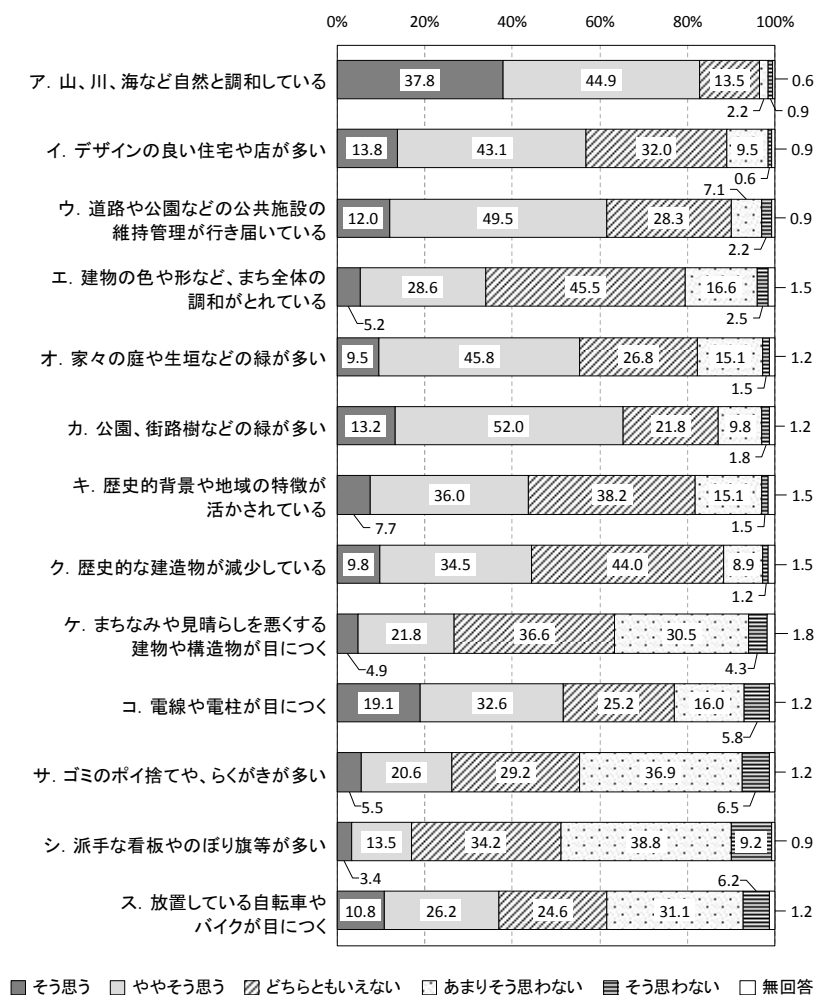
問 全体として、最近の西宮の景観は西宮市に住みはじめた頃と比べてどう変化していると思いますか。

西宮の景観の変化について、「良くなっている」、「少し良くなっている」と回答した人が、合わせて約 44%となっています。



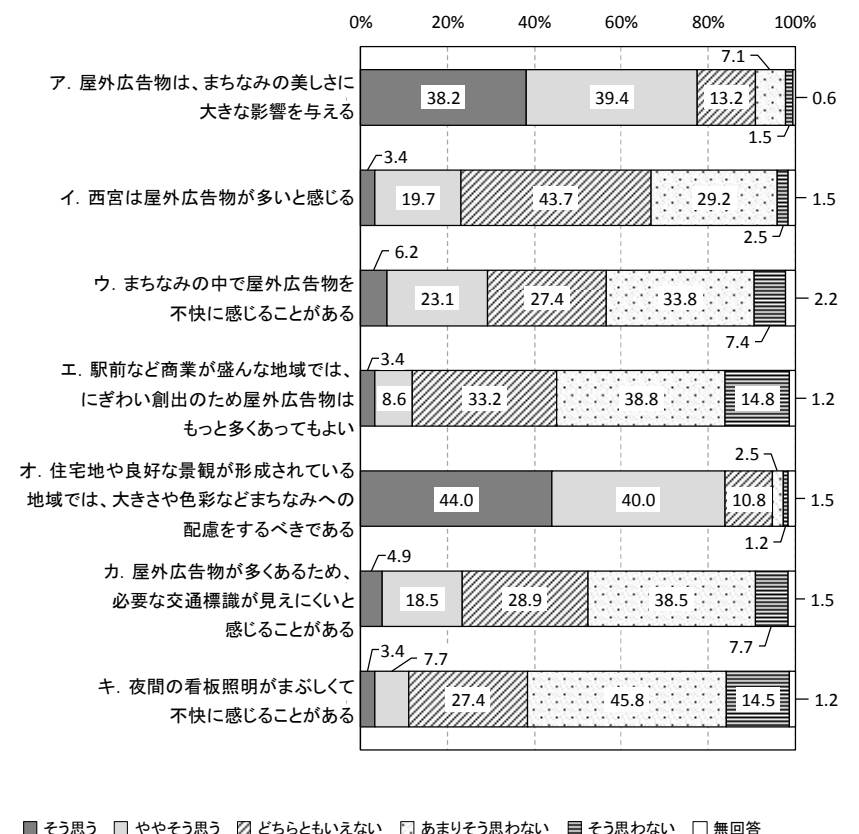
問 あなたは、西宮のまちなみについて、どのように感じていますか。

西宮のまちなみについて、「そう思う」、「ややそう思う」を合わせた回答が最も多いのは、「山、川、海など自然と調和している」で約 83%となっており、次いで「公園、街路樹などの緑が多い」で約 65%となっています。



問 あなたは、市内の屋外広告物（看板類）について、どのように感じていますか。

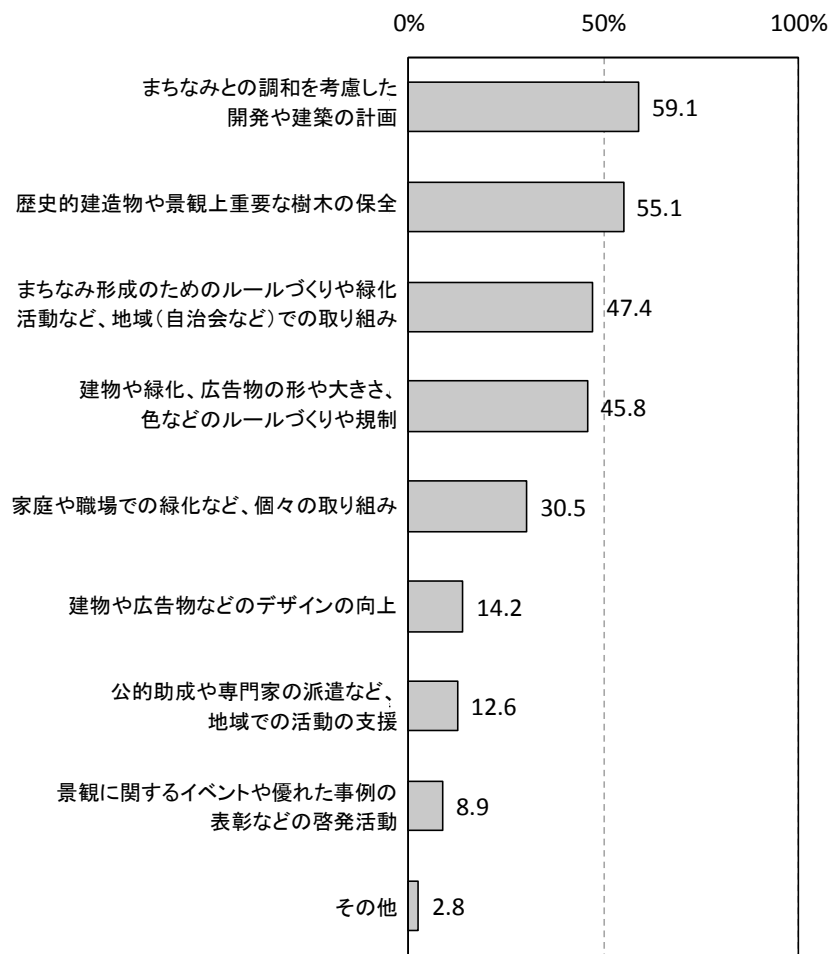
市内の屋外広告物について、「そう思う」、「ややそう思う」を合わせた回答が最も多いのは、「住宅地や良好な景観が形成されている地域では、大きさや色彩などまちなみへの配慮をするべきである」で約 84%となっています。



問 西宮のまちなみを美しくするために、あなたはどのような取り組みが重要だと思いますか。

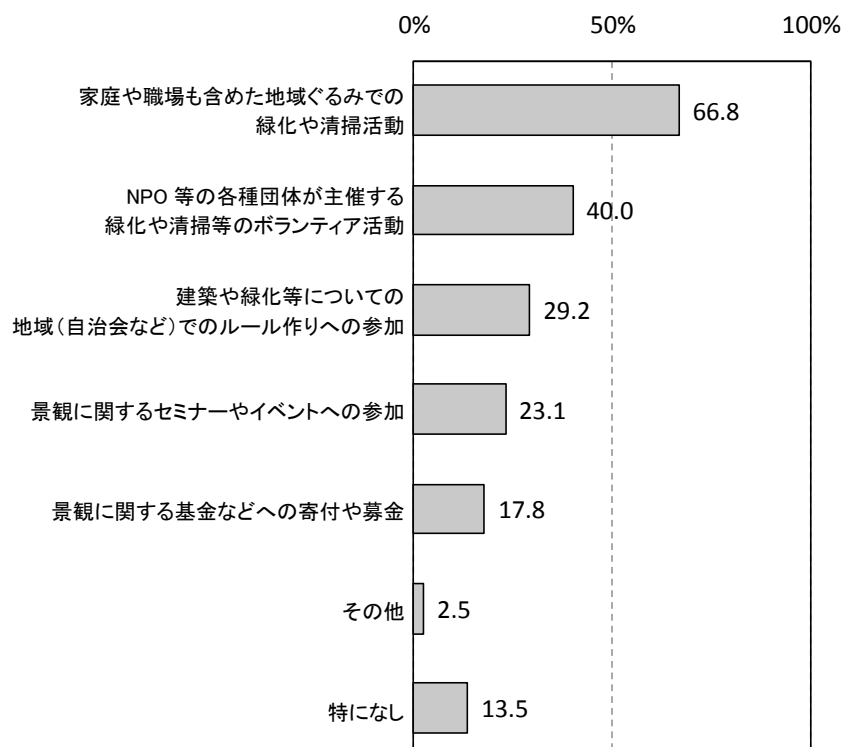
(主なもの最大3つまで選んで○)

西宮のまちなみを美しくするために重要な取り組みについて、最も多い回答は、「まちなみとの調和を考慮した開発や建築の計画」で約59%となっており、次いで「歴史的建造物や景観上重要な樹木の保全」で約55%となっています。



問 まちなみを美しくするために、あなたが実行してもよいと思う行動、参加してもよいと思う活動について選んでください。(主なもの最大3つまで選んで○)

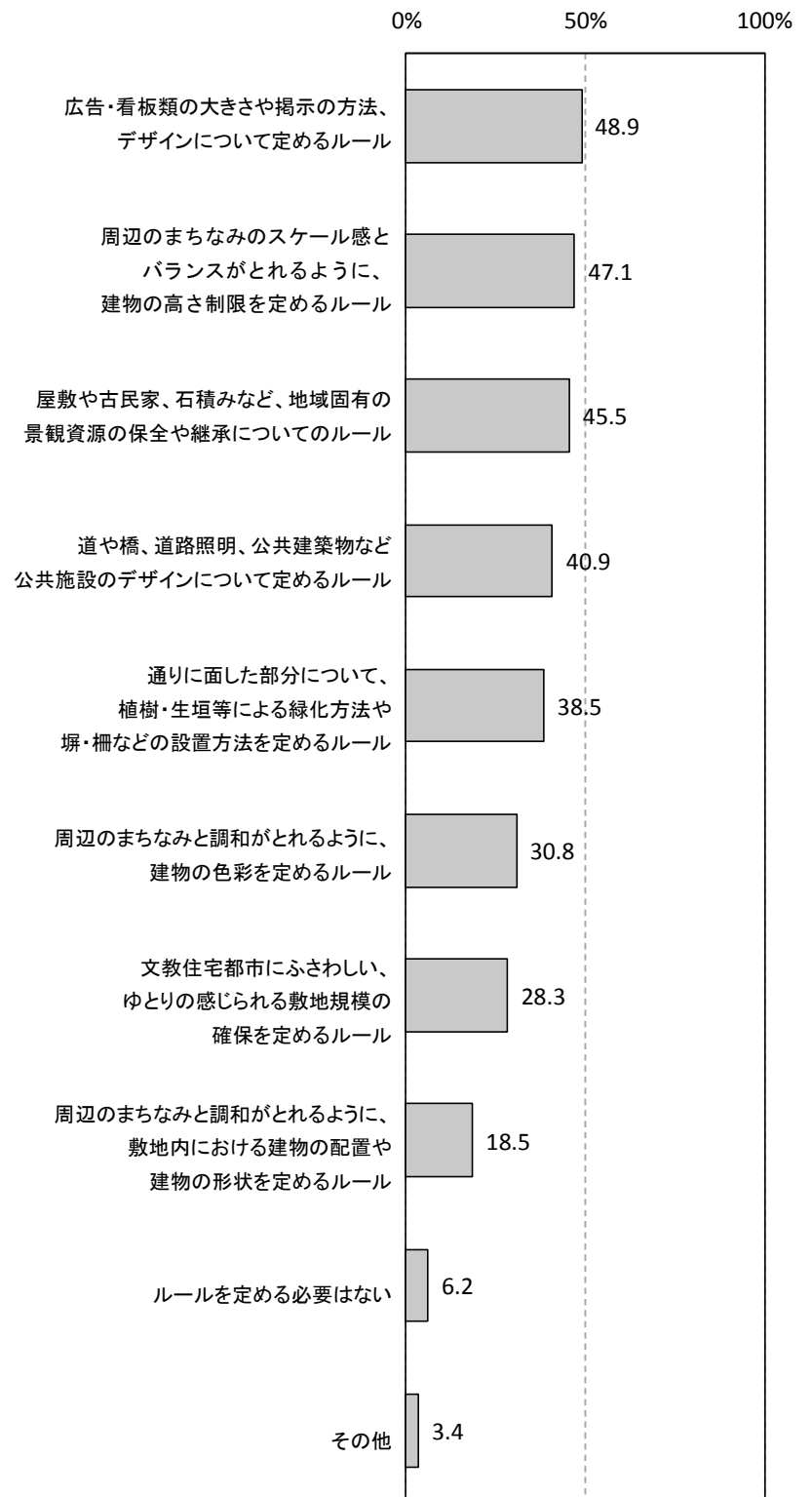
まちなみを美しくするために実行してもよい行動、参加してもよい活動について、最も多い回答は「家庭や職場も含めた地域ぐるみでの緑化や清掃活動」で約67%となっています。



問 景観を美しくするために市が主体となってどのようなルールを定める必要があると思いますか。

(あてはまるもの全て選んで○)

景観を美しくするために市が主体となって定める必要があるルールについて、最も多い回答は、「広告・看板類の大きさや掲示の方法、デザインについて定めるルール」で約49%となっており、次いで「周辺のまちなみのスケール感とバランスがとれるように、建物の高さ制限を定めるルール」で約47%となっています。



各選択肢の構成比(%)は小数点第2位以下を四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合があります。また、「主なもの最大3つまで選んで○」及び「あてはまるもの全て選んで○」と表記された設問は選択肢の構成比(%)の合計が100%を超える場合があります。